

平成29年12月4日

1. 出席議員

議長 杉原豊喜
1番 豊村貴司
3番 朝長 勇
6番 松尾陽輔
8番 石丸 定
10番 上田雄一
12番 古川盛義
15番 末藤正幸
18番 山口昌宏
20番 牟田勝浩
23番 江原一雄

副議長 吉川里己
2番 猪村利恵子
4番 山口 等
7番 池田大生
9番 石橋敏伸
11番 山口裕子
14番 山崎鉄好
16番 宮本栄八
19番 川原千秋
21番 松尾初秋
24番 谷口攝久

2. 欠席議員

なし

3. 本会議に出席した事務局職員

事務局 長 末藤彰彦
次 長 江上新治
議事係 長 吉永和彦
議事係 員 田中弘一

4. 地方自治法第121条により出席した者

市		長	小	松		政
副	市	長	北	川	政	次
副	市	長	浅	井	雅	司
教	育	長	浦	郷		究
総	務	部	水	町	直	久
企	画	部	古	賀	龍	一 郎
営	業	部	千	賀	耕	司
営	業	部	小	田		修
営	業	部	松	尾	和	久
福	祉	部	岩	瀬		清
福	祉	部	井	上	将	治
こ	ど	も	松	尾		徹
こ	ど	も	末	藤	勇	二
ま	ち	づ	古	川	清	茂
山	内	支	神	宮	一	文
北	方	支	山	口	泰	光
会	計	管	牟	田	由	紀 子
上	下	水	今	福		剛
総	務	課	川	久	保	和 幸
財	政	課	山	崎	正	和
企	画	政	松	尾	謙	一
選	挙	管	村	上	宏	子
監	査	委	谷	口		勝
農	業	委	前	田		実

議 事 日 程 第 1 号

12月4日（月）10時開議

日程第1	会期の決定
日程第2	会議録署名議員の指名
日程第3	故吉原武藤議員に対する追悼
日程第4	議長の諸報告
日程第5	市長の提案事項に関する説明
日程第6	教育長の教育に関する報告

開 会 10時

○議長（杉原豊喜君）

皆さんおはようございます。ただいまより平成29年12月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました第60号議案から第74号議案まで15件の議案と報告2件を一括上程いたします。

日程第1 会期の決定

日程第1. 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、議会運営委員長長の答申を求めます。松尾初秋議会運営委員長

○議会運営委員長（松尾初秋君）〔登壇〕

皆さんおはようございます。平成29年12月武雄市議会定例会の招集に基づきまして、議長から諮問がありましたので、12月1日、議会運営委員会を開会し、協議いたしました結果について、御報告を申し上げます。

議長から諮問がありました事項については、第1. 会期及び会期日程について、第2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第3. 決算審査特別委員会の報告について、第4. 一般質問の質問順序について、第5. 故吉原武藤議員に対する追悼について、以上5項目でございます。

本定例会において審議すべき議案等は、ただいま議長から上程になりました専決処分の承認1件、条例議案6件、事件議案2件、予算議案6件、報告事項2件の計17件でございます。

なお、追加議案等といたしまして、条例議案2件、事件議案7件、予算議案6件、人事案件1件が予定されております。

また、議員提出議案として、武雄市議会委員会条例の一部改正に係る条例議案を提出する

予定です。

また、9月定例会において、閉会中の継続審査に付されておりました一般会計及び特別会計等決算認定議案については、一般会計審査特別委員長、特別会計等決算審査特別委員長から、それぞれ審査終了の報告が議長宛てに提出をされております。議案審議に先立ち、報告をしていただくこととしております。

次に、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございます。

議案番号順に審議を行い、第60号議案 専決処分の承認については、所管の常任委員会の付託を省略し、即決して差し支えないものとし、第69号議案 平成29年度一般会計補正予算（第5回）につきましては、所管の常任委員会に分割して付託、その他の議案につきましては、所管の常任委員会に付託することで意見の一致を見ました。

次に、一般質問でございます。

17名の議員から48項目の通告がなされており、抽選結果はお手元に配付のとおりです。

11日から14日まで4日間の日程とし、質問順序は抽選番号順に、11日は5名、12日、13日、14日は4名ずつ行うこととして、いずれも午前9時開議とすることに決定いたしました。

質問時間につきましては、答弁を含めて60分であります。

次に、故吉原武藤議員に対する追悼について、本日の議題とすることを決定いたしました。

以上のことを考慮し検討しました結果、会期は本日4日から21日までの18日間が適当である旨決定をいたしました。

なお、日程等の詳細については、お手元に配付のとおりです。

答申は以上でございます。

○議長（杉原豊喜君）

お諮りいたします。会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日4日から21日までの18日間と決定いたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日4日から21日までの18日間とすることに決定をいたしました。

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第2. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第88条の規定により、3番朝長議員、10番上田議員、16番宮本議員の以上3名を指名いたします。

日程第3 故吉原武藤議員に対する追悼

日程第3. 故吉原武藤議員に対する追悼を行います。

武雄市議会議員で私たちの同僚議員でもあらられました吉原武藤様が、去る10月3日御逝

去なされました。吉原武藤様の生前の議会発展、あるいは市政発展のための御尽力、御活躍、皆様方御承知のとおりでございます。

ここで、故吉原武藤議員の生前の御功績に、深甚なる敬意と感謝を申し上げ、御冥福をお祈りいたしまして、黙祷を行いたいと思います。皆さんその場にて御起立をお願いいたします。

黙祷。

お直り、御着席ください。

ここで議会を代表して、松尾初秋議員に追悼の辞をお願いしたいと思います。21番松尾初秋議員

○21番（松尾初秋君）〔登壇〕

追悼の言葉。

武雄市議会を代表し、故吉原武藤議員の御逝去を悼み、謹んで追悼の言葉を申し上げます。

議場を見回しますと、いつもと違い、あなたの席があいています。大きな穴があいたように、実に何とも言えない、やりきれない思いであります。

消防、交通安全協会、相撲連盟と、自営の傍らいろいろな活動に取り組みながら、6期22年の議員生活に尽力されたことは、皆さんがよく御承知のことと思います。

平成7年、初当選以来、私と一緒にいた。懐かしく思い出されます。いろんな面で御教示とともにお世話もしていただきました。

昨年、急な体調の変化を知り心配をしておりましたが、責任感の強さから、そういうお姿を見せないようにされていたのは私も存じております。

その後、順調に回復されたと思っておりましたが、10月の突然の訃報に一同衝撃を受けました。

人の世のはかなさ、むなしさを、あなたにまた教えられました。

忘れもしません。もはや最後の出席議会となられた9月の定例会で、私の一般質問の際、議長からの指名を受けた私に、しっかりと顔を見据えて「がんばれよ」と、ひときわ大きな声をかけてくださいました。新人議員のとき以来のことでした。

それが、あなたが私にかけてくださった最後の言葉でした。今でも心に深く残っております。

あなたの「がんばれよ」を胸に、これからも微力を尽くし、精進してまいりたい所存でございます。

心残りはおありでしょうが、余りにも早いお別れとなってしまいました。

私たちも思いは尽きません。また、名残も尽きません。

ここに、ありし日のあなたの面影をしのび、御生前の御功績をたたえ、武雄市議会の名において追悼の言葉といたします。

平成 29 年 12 月 4 日、武雄市議会議員松尾初秋。

○議長（杉原豊喜君）

ここで議事の都合上、暫時休憩をいたします。

休	憩	10時9分
再	開	10時12分

○議長（杉原豊喜君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第4 議長の諸報告

日程第4. 議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告は、お手元に配付いたしております文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第5 市長の提案事項に関する説明

日程第5. 市長の提案事項に関する説明を求めます。小松市長

○小松市長〔登壇〕

おはようございます。私より、提案事項の説明をさせていただきます。

まず、新庁舎開庁についてであります。

新庁舎建設は50年に一度の大プロジェクトであり、これからの50年を先取りし、健康づくりを意識した庁舎、市民が集う庁舎、安全安心の拠点となる庁舎を目指したいと考えております。

健康づくりを意識した庁舎については、健康であってこそ仕事の成果が上がり、生活も充実することから、東京大学医学部附属病院の中川恵一先生からもアドバイスをいただき、職場での健康づくりを実践するとともに、庁舎を市民の皆様の健康づくりの拠点にしたいと考えております。

市民が集う庁舎については、新庁舎1階に各種イベントも開催できる大きな多目的ホールを、3階には平成34年度に開業予定の九州新幹線西九州ルートや本市のシンボルである御船山を眺望できるトレインビューテラスを設け、市民の皆様が気軽に立ち寄り交流できる庁舎にしたいと考えております。

安全安心の拠点となる庁舎については、新庁舎4階に災害対策本部室を設けるなど、行政と市民が災害情報を双方向に、より速く正確に集約・発信・共有できる仕組みを構築してまいります。建設は現在のところ順調に進み、約70%の進捗率であり、来年5月7日に開庁予定であります。

新庁舎での執務開始に合わせて、支所の事務を本庁に集約し、山内・北方両支所を廃止いたします。ただし、山内・北方両町に、住民票や税関係の証明書の交付等を行う窓口機能を設置し、住民サービスの確保に努めてまいります。

雇用創出についてであります。

今年度の重要政策として、雇用、福祉、子育ての3つを掲げておまして、地域経済の活性化を通じ、福祉、子育ての充実を図る上でも、雇用の確保・創出は、今年度の最重要課題であります。

本年8月以降、ハローワーク武雄管内でも有効求人倍率が1を超え、人材不足感が強まってきております。こうした中、高齢者や女性を含めた雇用のミスマッチの解消がとりわけ重要と認識しております。

11月24日、シニア世代を対象とした「働きたいシニアのための合同会社説明会」が武雄市文化会館で開催されました。本市からの働きかけにより県西部で初の開催となったもので、会場には23の企業が参加し、78名もの求職者が来場されました。

年明けには、女性の就業や在宅ワークを支援するための研修事業を実施いたします。

さらに、8月に開催した「武雄市内企業合同求人説明会」が好評であったことから、来年2月に第2弾を開催したいと考えております。

引き続き、企業と求職者とのマッチングの場を設けるとともに、高齢者、女性、障がい者を含め、働きたいすべての市民に多様な働き方ができる機会を提供し、市民の雇用確保・創出と所得向上につなげてまいります。

福祉の充実についてであります。

市政運営においては、福祉の充実が最も重要であります。

福祉の充実は市民の「安心・安全」につながることから、防災とあわせて市民生活の基盤となるものと認識しております。

本市では、ことしから、高齢者が可能な限り自分が望む場所で幸せに最後まで暮らし続けることができる「地域包括ケアシステム」の構築を開始し、今年度は町単位の協議体とコーディネーターの設置に向けて、2町をモデル地区とし、取り組みを進めているところであります。

11月4日、「地域包括ケアシステム」を構築していくための重要な施策である認知症施策推進事業の一環として、認知症と介護をテーマに舞台公演「ペコロスの母に会いに行く」を開催いたしました。会場の文化会館大ホールには1,000人を超える方が来場し、認知症に関する理解を深めていただきました。

「地域包括ケアシステム」を含め、地域の市民福祉の向上には、地域住民一人一人が主役となり、望ましい生活を送り続けられる環境が重要です。さまざまな病気への理解を深めるとともに、みずからも健康であることが必要となります。

そこで、引き続き、地域サロンの充実、健康ポイント制度の普及、糖尿病重症化予防など、健康寿命の延伸に向けた取り組みにも力を入れながら、すべての人が安心して生活できる街を目指してまいります。

子育て・教育についてであります。

持続可能なまちづくりを目指す上では、武雄の未来を担うひとづくりは重要なテーマであります。

議会の皆様の多大なる御理解、御協力のもと、10月1日に、「こども図書館」がオープンいたしました。子どもの育ちを応援する場、子どもからお年寄りまで多世代が交流できる場をコンセプトとし、本だけではなく、さまざまな体験スペースや食のスペースを設けております。

知育玩具を使った遊び体験や、みそづくり体験など、各種講座・イベントも好評で、開館後2か月で、約7万8,000の方が来館されました。

また、子どもたちの学習環境の充実を図るため、市内小学校への空調設備の設置に取り組めます。

平成30年度及び平成31年度の2カ年で、市内全小学校の普通教室、特別支援教室及び通級指導教室に空調設備を設置する予定であります。

今後も、「武雄で子どもを産み育てたい」と思われるよう、子育て・教育環境の整備を進めてまいります。

交流人口の増加についてであります。

交流人口の増加は地域経済の活性化にとって重要であります。

11月18日、19日に、第12回「たけおの物産まつり」を開催いたしました。会場の各ブースで、本市及び友好都市7市町の特産品のPR等を行い、2日間で5万人の方に来場いただきました。

また、武雄オリジナルのウォーキングコースである「タケさんぽ」については、9月24日に橘コースを、10月15日に東川登コースを新設し、オープニングイベントには合わせて380の方が参加されました。また、昨日の「九州オルレ武雄コース“クリスマスオルレ”」には、各地域から200人を超える方が参加されました。

今後も地域資源の開発、PRなどを通じた誘客を推進してまいります。

現在、武雄市図書館・歴史資料館にて、特別企画展「明治150年鍋島茂昌と羽州戦争」を開催しております。戊辰戦争において秋田藩に援軍を送った武雄の歴史を、一人でも多くの人に知っていただく取り組み等を通じ、来年5月の竿燈まつりの開催に向け、市民の気運醸成と情報発信に努めてまいります。

今後もさらに一層、市民の福祉向上に努めてまいりたいと考えておりますので、議員各位の御理解・御協力を切にお願い申し上げます、私の提案事項説明とさせていただきます。

本議会もどうぞよろしくお願いたします。

○議長（杉原豊喜君）

北川副市長

○北川副市長〔登壇〕

皆さんおはようございます。私から、今定例会に提出しております議案について、その概要について御説明申し上げます。

条例議案では、農業委員会等に関する法律の改正に伴う、武雄市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例、来年5月の庁舎移転に伴う、武雄市庁舎移転に伴う関係条例の整備に関する条例、災害発生時における派遣職員に係る手当等を設ける、武雄市職員の給与に関する条例及び武雄市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例など、6件の条例を提案しております。

事件議案では、地方自治法の規定に基づく、武雄市図書館・歴史資料館の指定管理者の指定についてと、農業委員会等に関する法律施行規則の規定に基づく、武雄市農業委員会の委員の任命の特例の適用についての2件について、それぞれ議会の議決または同意をお願いしております。

続きまして、一般会計補正予算（第5回）の主な内容について御説明申し上げます。

今回の補正は、事業費の確定見込みによる調整や、9月補正後に生じた事由により、速やかに対応すべき経費について補正をお願いしております。

今回、国の制度改正で保育士等の処遇改善が実施されたことにより、教育・保育給付費に係る負担金等を計上いたしております。

また、県の補助金を活用して、来年5月に予定しております秋田「竿燈まつり」の開催に向けた情報発信等に要する経費や、畜産農家の施設・機械等の導入費用に対する補助金等を計上いたしております。

市単独事業といたしましては、市内小学校10校、121の普通教室等の空調設備設置に係る経費や、庁舎移転に伴う道路標識・観光案内看板の新設・移設・書きかえに要する経費等を計上いたしております。

その他の補正予算では、3件の特別会計と2件の公営企業会計の予算を提出いたしております。

そのほか、さきの議会以降、衆議院議員総選挙のため緊急を要した平成29年度武雄市一般会計補正予算（第4回）について、9月28日付で専決処分を行いましたので、これについて承認を求める議案と、交通事故による損害賠償に係る専決処分の報告をいたしております。

以上で提出議案の概要の説明を終わりますが、よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

日程第6 教育長の教育に関する報告

○議長（杉原豊喜君）

日程第6. 教育長の教育に関する報告を求めます。浦郷教育長

○浦郷教育長〔登壇〕

おはようございます。教育に関する報告を申し上げます。

初めに、学校教育について申し上げます。

学習者用デジタル教科書につきまして、国においては 2020 年度から現在の教科書と併用できる予定で進められています。当市におきましては、東洋大学及び企業に御協力いただき、10 月から実証研究を行っています。11 月 9 日には武雄小学校、北方小学校において公開授業を行い、多くの方に御参観いただきました。自治体による産学官連携は全国初であり、今後も ICT 教育のさらなる推進に取り組んでまいります。

また、これまでの本市の ICT 教育の実践が認められ、昨年度のつくば市に続き日本教育工学協会より学校情報化先進地域として認定を受けております。

学校訪問につきましては、各学校における積極的な教育活動、地域との連携推進、特色ある学校づくりなどの確認・協議を行ったところであります。また、各小学校において 10 月に新入学児童健康診断を行い、来年度の入学準備を進めております。

中体連では、武雄中学校柔道部が女子団体及び個人で、山内中学校バトミントン部が女子団体、個人及びダブルスで、北方中学校相撲部が団体及び個人で、それぞれ全国大会に出場したことを報告いたします。

地域学校協働本部の取り組みとしまして、漢字検定を各公民館と連携して取り組んでおります。1 月の漢字検定に向けて各公民館単位で講座を行い、地域・学校・家庭が一体となった取り組みを進めてまいります。

次に、子育てについて申し上げます。

ことしで 5 回目となる「たけお子どもフェスタ 2017」を 10 月 29 日に開催し、多くの方々に参加されました。地域の子育て支援者と子どもたちが遊びを通して学び合い、親子がともに楽しめる交流の場となりました。

子どもの貧困関係では、11 月 15 日に「子どもの未来を応援する首長連合第 2 回総会」、11 月 19 日に「子どもの未来を応援する首長連合シンポジウム」が東京で開催されたことを報告いたします。

次に、生涯学習について申し上げます。

青少年育成事業につきましては、「わんぱくスクール」、「通学合宿」、「地域活動の日事業」などを体験事業として実施しております。また、11 月 12 日には武雄市青少年育成市民会議・研究大会を開催し、「たけおっこ絆プロジェクト」をテーマにした活動発表や記念講演を行いました。

公民館活動では、各町公民館において文化祭・ふれあい祭りなど多彩な催しが盛大に行われ、多くの参加者でにぎわいました。

武雄市図書館・歴史資料館につきましては、古文書講座等が数多く開催されました。企画展では、11 月 18 日から 12 月 17 日まで特別企画展「明治 150 年鍋島茂昌と羽州戦争」を開

催しております。また、屋外では、ことしで5年目となりますイルミネーションを11月25日から行っております。

こども図書館につきましては、10月1日のオープンから多くの方に御来館いただいております。10月7日には映画「いただきます」上映会及びみそ作り体験を行い好評でありました。

スポーツ振興につきましては、「第70回県民体育大会」が唐津市を中心に、10月14日、15日に開催され、32種目に参加いたしました。卓球、ゴルフ、ソフトボール競技で優勝するなど健闘され、総合成績は、市の部で第7位となりました。

文化振興では、宝石箱コンサートや優秀映画鑑賞会を開催し、多くの方が観覧されました。文化祭や美術展などでは、市民の皆様に芸術や文化の活動を発表していただきました。秋祭りでは各種伝統芸能が奉納され、物産まつりにあわせて行われた「第7回武雄市伝統芸能まつり」では日ごろの継承活動の成果を十分に披露されました。

また、11月9日には文化会館大ホールにおいて、NHK「新・BS日本のうた」の公開収録があったことを報告いたします。

以上、教育に関する報告をいたしました。

なお、9月から11月までの3カ月間に実施いたしました主な行事等につきましては、別紙一覧表にお示ししたとおりでありますのでごらんください。

今後とも、さらなる御指導・御鞭撻をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

○議長（杉原豊喜君）

以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。どうもお疲れさまでした。

散 会 10時28分

